

新横浜・大豆戸・菊名・大倉山・新羽など新横浜近郊エリアの「地域インターネット新聞」ダイジェスト版です

shin-yoko.net

### ネットで注目の話題

## <相鉄・東急新横浜線>開業3カ月で目標の9割、堅調な滑り出し



大型イベントの開催時は新横浜駅が混雑する

3月18日の開業から3カ月を迎えた「相鉄・東急新横浜線」。東急電鉄と相模鉄道によると利用者数は当初見込んでいた目標の約9割に達し、増加傾向が見られるなど、堅調な滑り出しを見せています。

新横浜駅から日吉駅方面を担当する東急は「利用客数は増加傾向にあると感じており、新横浜への来街機会を創出していきたい」といい、羽沢横浜国大駅方面の相鉄区間においても「利用者は徐々に増えており、さらに上がっていくと見込んでいる」(相鉄)とのこと。

すでに日産スタジアムや横浜アリーナでのイベント開催時に臨時列車を運行するなどの取組も積極的に行っており、今後は羽沢横浜国大駅や新綱島駅の駅前再開発が進むにつれて利用者の増加が期待されます。

新横浜線のさらなる認知度向上に向け、相鉄と東急の沿線ぐるみで行うPR活動をはじめ、長期的な視野に立った「地域まちづくり」を促していくことが重要とみられています。



相鉄と東急のキャラクター

## 地域のニュース

### ● 港北区の世帯数が市内最多の18万台を突破

港北区の世帯数が4月1日時点で18区最多となる18万490世帯(人口36万2626人)に達しました。一方、1世帯あたりの平均人数は「2.01人」まで減っており、単身や2人で住む世帯が増加しているとみられます。

### ● 区連会は「新吉田あすなろ」の関さんが新会長



港北区の関会長(前列右から3人目)と日吉・青会長(後列最右)

港北区内13地区からなる「港北区連合町内会」の新会長に新吉田あすなろ地区の関治美(はるみ)さんが初の女性会長として就任。また、日吉からは新たに青博孝さんが代表として参画します。

### ● 新横浜町内会が新たなホームページを公開

新横浜1丁目から3丁目までの企業ビルを含めた全域をエリアとする「新横浜町内会」が6月に公式ホームページを新たに開設し、新横浜の街の「今」を幅広く伝える取り組みを始めています。詳細は「新横浜町内会」で検索を。

## 大倉山や小机で「三大まつり」復活

春の港北区「三大まつり」と言われる2月の「大倉山観梅会」、3月の「綱島公園桜まつり」、4月の「小机城址まつり」が今年はずべて開催にこぎつけ、新型コロナウイルス禍前の賑わいを見せました。



2020年2月以来となった大倉山観梅会をはじめ、雨中の開催となった4年ぶりの綱島公園桜まつり、



「武者行列」を一部短縮した小机城址まつりなど、地域の努力で日常を取り戻しつつあります。今夏はほとんどの地域で「盆踊り」や「夏祭り」の通常開催を計画しており、11月25日には昨年に続き横浜アリーナを会場に「ふるさと港北ふれあいまつり」も開かれる予定です。

【発行者より】昨年(2022年)8月に主催事業として実施した「相鉄・東急直通線フォーラム」は動画配信を通じて大きな反響をいただきました。鉄道の開業により「人流が変わった」といわれる街の動きを、これからもインターネットで日々報じてまいります。

【発行元】一般社団法人 地域インターネット新聞社  
横浜市港北区箕輪町2丁目7-60-2C

【裏面もご覧ください】

## 港北区出身の税理士・澤口事務所が8周年、地域の“よろず相談所”に

港北区生まれの税理士事務所が拡張リニューアルし、税金や不動産、年金といった地域からの相談ニーズに対応しています。日吉駅から徒歩約5分、慶應義塾大学・矢上キャンパス寄りの綱島街道沿いにある「澤口税務会計事務所」(澤口洋輔代表税理士)は、今年7月に開所8周年。周辺エリアの“よろず相談所”として、司法書士や年金の専門家などを招いた無料相談会を定期開催中です。

### ● 相続、不動産、年金に「ワンストップ」対応

2017(平成29)年4月に同事務所を現在地に移転オープンしてから、無料相談会に訪れた人は約1200名。必要に応じて弁護士や司法書士、不動産や保険の専門家などが同席することで、税理士の業務範囲外の多様なアドバイスを具体的にできるようにするなど、代表税理士の澤口洋輔さんが目指す“街の相談所”としての機能を、より一層強化しています。



今年4月に初開催した「年金相談会」では年金や老後の資金プランについても細やかに解説

これまで手掛けてきた税金に関する相談(相続・贈与・起業・事業の継承など)のほか、確定申告や遺言・民事信託や不動産の建築や売却、生命保険の見直しや老後の生活設計、家族や取引先とのトラブルや事業融資(借入)など、「相談内容に合わせて、幅広いジャンルの専門家を招いて対応することも多くなってきました」と澤口さん。

今年4月には「年金や老後の資金プラン」に対応すべく、社会保険労務士・ファイナンシャルプランナーの小林浩さんを招いた「年金相談会」を初開催。「ワンストップ」で相談可能な“よろず相談所”としての当事務所の姿をさらに具現化していく考えです。

### ■ 代表税理士・澤口洋輔 プロフィール ■

1980(昭和55)年神奈川県松見町生まれ。高校在学時までを菊名や大倉山周辺の港北区内で過ごす。中央大学法学部卒。2015年7月澤口税務会計事務所を開所。横浜市港北区日吉エリアを拠点に税理士活動を行うほか、セミナーなどの講師としても登壇。事務所をリニューアル拡張し、税理士2名含む社員16名の代表者として運営も行う。元野球少年、実家は大倉山。



「日吉駅から徒歩約5分、綱島街道沿いの事務所で無料相談会を開催  
(公式サイト: <https://sawazeirishi.com/>)

### ● 事務所リニューアルで「相談ルーム」を増設

2020年からの「新型コロナウイルス禍」の最中には、企業や個人を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、オンライン会議システム「Zoom」を使用した無料相談会も実施。「特に、お困りの事業者の皆さんのお力になればたと必死に対応しました」と、澤口さんは、結果「3年間」もの長い年月となった新型コロナとの「格闘の日々」を振り返ります。

Zoomで相談対応

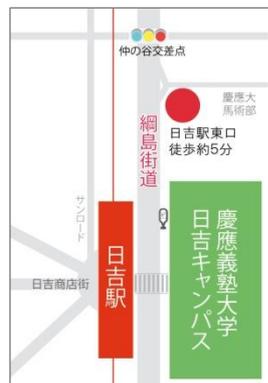


相談ルームも改装・増設

「コロナ禍」を経て、強く感じたのが「地域の人々との信頼関係」を構築することの大切さ。「より、快適に相談会にお越しいただければと、事務所のフル・リニューアルで相談ルームを増設しました。ぜひ、小さなことでもお気軽にご相談いただければ」と、澤口さんはこれからも“一人ひとり”の来訪者に寄り添い、日々対応していく考えです。

### 澤口税務会計事務所

日吉4-5-18 ビクトリア日吉  
(日吉駅東口から徒歩約5分)  
営業時間: 8時~20時  
定休日: 日曜・祝日  
TEL: 045-595-9477  
FAX: 045-595-9478  
E-mail: info@ss-kaikei.com  
Twitter・Facebookページ:  
@sawazeirishi  
※月2回無料相談会(要事前予約)



しんよこ新聞ではフェイスブック、ツイッター、LINE公式アカウント、インスタグラムでも日々情報を発信中です

